



令和3年度那覇市職員採用候補者試験案内

受付期間

令和3年7月19日（月）～令和3年8月13日（金）

第一次試験日

<教養・専門試験> 9月19日（日） <実技試験> 9月18日（土）
 <基礎能力検査> 9月9日（木）～9月30日（木）のうち1日（※）

※基礎能力検査は、テストセンター方式で実施します。テストセンター方式とは、設定された受験期間中の都合の良い日時に、都合の良い会場を予約し、パソコンで受験していただくテスト方式です。

<求める人材> 那覇市では次のような人材を求めています。

- ・使命感と責任感を持って積極的かつ柔軟に行動できる向上心のある人
- ・思いやりを持ち親切丁寧で、協調性・コミュニケーション力のある人
- ・那覇が好きで、社会の一員として信頼や役割を大切にし、市民と協働できる人

1 募集職種、採用予定人数及び従事する業務

※注1：採用予定人数はあくまでも目安です。

職 種 (試験区分)	採用予定 人数	従 事 す る 業 務
行政職Ⅰ (上級・中級・初級)	40名程度 (※注1)	市長事務部局、教育委員会、上下水道局、消防局及び各行政委員会事務局において、それぞれの行政事務に従事します。
行政職Ⅱ (職務経験者)	若干名	
行政職Ⅲ(福祉A)	若干名	社会福祉部門の業務又は行政事務に従事します。
行政職Ⅲ(福祉B)		生活保護ケースワーク等の社会福祉部門の業務又は行政事務に従事します。
行政職Ⅳ(法務)	若干名	市長事務部局、教育委員会、上下水道局、消防局及び各行政委員会事務局において、それぞれの法務関係業務又は行政事務に従事します。
行政職Ⅴ(情報)	若干名	市長事務部局、教育委員会、上下水道局、消防局及び各行政委員会事務局において、それぞれのシステム開発、運用管理業務又は行政事務に従事します。
学芸員(考古)	若干名	市長事務部局及び教育委員会において、学芸員業務及び行政事務に従事します。
初級土木職	若干名	市長事務部局、教育委員会、上下水道局及び各行政委員会事務局において、土木業務及び行政事務に従事します。
消防職Ⅰ (上級・中級・初級)	10名程度 (※注1)	消防局及び市長事務部局において、火災の予防、鎮圧等の消防業務、救急業務及び救助業務並びに消防関係の行政事務に従事します。
消防職Ⅱ(救命)		

受験生のみなさまへ

新型コロナウイルス感染拡大防止のためのご協力について（採用試験を申し込みする前にお読みください）

- ① 沖縄県の感染状況により、採用試験の日時や試験会場、試験内容を変更する場合がございます。その際には事前に那覇市ホームページにて通知いたします。
- ② 試験当日は、検温にご協力ください。また体調不良の場合には申し出てください。状況によって受験会場への入場を断る場合がございますのでご了承ください。
- ③ 採用試験の際には、必ずマスク着用をお願いします。
- ④ 申込方法は、インターネットによる申し込みのみとします。
申込〆切：令和3年8月13日（金）まで

2 受験資格

(1) 各職種・試験区分ごとに次のような受験資格があります。

職種	試験区分	受 験 資 格
行政職Ⅰ	上級行政	平成4年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた者（※注2）
	中級行政	平成6年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた者 ただし、以下の者を除く。 ① 大学在学4年次以上の者又は卒業した者 ② ①と同等以上の学力があると認められる者（※注3）
	初級行政	平成8年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた者 ただし、以下の者を除く。 ① 大学（短期大学を含む。）在学2年次以上の者又は卒業した者 ② 高等専門学校卒業見込みの者又は卒業した者 ③ ②と同等の資格があると認められる者（※注4）（在学2年次以上の者を含む）
行政職Ⅱ （職務経験者）		昭和62年4月2日以後生まれた者で、大学を卒業し、かつ、同一の民間企業等で継続して3年以上の職務経験がある者（※注5）
行政職Ⅲ（福祉A）		昭和61年4月2日以後生まれた者で、社会福祉士又は精神保健福祉士の資格を有する者（取得見込みは除く）
行政職Ⅲ（福祉B）		昭和56年4月2日以後生まれた者で、社会福祉主事の被任用資格（社会福祉士、精神保健福祉士等、有資格者含む）を有し、生活保護ケースワーカーの経験が過去10年以内に通算して3年以上（36月）ある者（※注6）
行政職Ⅳ（法務）		昭和61年4月2日以後生まれた者で、法科大学院を修了した者（令和4年3月末日までに修了見込みの者を含む。）
行政職Ⅴ（情報）		昭和56年4月2日以後生まれた者で、独立行政法人情報処理推進機構が実施する、次の(a)～(i)のいずれかの試験に合格している者、かつ、過去10年以内に通算して5年以上（60月）のシステム開発・運用管理の職務経験がある者（※7） (a) ITストラテジスト試験 (b) システムアーキテクト試験 (c) プロジェクトマネージャ試験 (d) ネットワークスペシャリスト試験 (e) データベーススペシャリスト試験 (f) エンベデッドシステムスペシャリスト試験 (g) ITサービスマネージャ試験 (h) システム監査技術者試験 (i) 情報処理安全確保支援士試験
学芸員（考古）		昭和61年4月2日以後生まれた者で大学等の考古学専攻課程を卒業した者（令和4年3月末日までに卒業見込みの者を含む。）で学芸員資格を有する者（令和4年3月末日までに取得見込みの者を含む。）

初級土木職		<p>初級行政と同じ受験資格を有する者で、下記①又は②に該当する者。</p> <p>① 学校教育法による高等学校を卒業(令和4年3月末日までに卒業見込みの者も可。)し、かつ、土木又は建築に関する課程を履修した者</p> <p>② (a)～(h)までのいずれかの免許・資格保持者 (a)土木施工管理技士(1級・2級)、(b)技術士(建設・上下水道部門)の第一次試験合格者、(c)土木技術者(土木学会)、(d)土地区画整理士、(e)測量士、(f)建築士(1級・2級・木造)、(g)建築設備士、(h)建築施工管理技士(1級・2級)</p>
消防職Ⅰ	上級消防	<p>① 上級行政と同じ受験資格を有する者</p> <p>② 視力(矯正視力を含む。)が両眼で0.7以上、一眼がそれぞれ0.3以上で、その他身体が職務遂行に支障のない者</p> <p>③ 準中型自動車免許(AT限定・5トン限定除く。)所持者又は取得見込みの者(※注8)</p>
	中級消防	<p>① 中級行政と同じ受験資格を有する者 ②上級消防②③と同様</p>
	初級消防	<p>① 初級行政と同じ受験資格を有する者 ②上級消防②③と同様</p>
消防職Ⅱ(救命)		<p>① 平成4年4月2日以後生まれた者で、救急救命士免許を有する者(取得見込は除く。)</p> <p>② 上級消防②③と同様</p>

※注2 平成12年4月2日以後生まれた者で、次のいずれかに該当する者についても受験可とする。

ア 大学(短期大学を除く。)を卒業した人又は令和4年3月31日までに卒業見込みの者

イ アと同等以上の学力があると認められる者(※注3)

※注3 「同等以上の学力があると認められる者」とは、学校教育法に定める大学の専攻科に入学できる者、又は大学院への入学資格のある者で、外国において4年制大学を卒業した者などがこれにあたります。

※注4 「同等の資格があると認められる者」とは、昭和59年人事院公示第6号(人事院の認定に関わる受験資格)第1項に定める者で、下記の者等がこれにあたります。

ア 学校教育法による専修学校の専門課程のうち、修業年限が2年以上で、かつ、1,600時間以上の授業の履修を義務づけている課程を卒業した者又は令和4年3月末日までに卒業見込みの者

イ 職業能力開発促進法に基づく職業能力開発大学校及び短期大学校を卒業した者又は令和4年3月末日までに卒業見込みの者

※注5 「職務経験」とは、会社員、自営業者、公務員等として、同一の事業所に週35時間以上の勤務を3年以上継続していたことをいいます。(令和4年3月31日までの見込み含む)

※注6 「生活保護ケースワーカーの経験」とは、平成24年4月1日から令和4年3月31日まで(見込み含む)の間に福祉事務所等で3年以上、生活保護ケースワーカー(週30時間以上)として勤務したことをいいます。

※注7 「システム開発・運用管理の職務経験」とは、平成24年4月1日から令和4年3月31日まで(見込み含む)の間に民間企業等で5年以上、システム開発・運用管理業務(週35時間以上)を行っていたことをいいます。

※注8 採用後2年以内に準中型自動車免許(AT限定・5トン限定除く。)取得見込みの者

平成19年6月2日～平成29年3月11日までに普通自動車免許を取得した場合は、「5トン限

定準中型免許」又は「5トン限定準中型免許 AT 限定免許」となりますので、採用後2年以内に限定解除の手続きを取られてください。

○行政職Ⅰ、消防職Ⅰの受験資格早わかり表

○：受験可能 ×：受験不可 年齢基準日は令和4年4月1日現在

試験区分 最終学歴	上 級	中 級	初 級
	22才～29才	20才～27才	18才～25才
大学卒以上	○	×	×
短大卒・専門学校卒	○	○	×
高校卒・中学卒	○	○	○

注意：この早わかり表は、年齢と最終学歴のみでの判断ですので、注釈やその他の受験資格要件がある場合は、異なる場合もあります。

(2) 次のいずれかに該当する者は受験できません。

- ア 日本国籍を有しない者
- イ 地方公務員法第16条に該当する者
- ① 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ② 那覇市において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- ③ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

3 試験の方法及び内容

試験は第一次及び第二次試験とし、第二次試験は第一次試験の合格者について実施します。

(1) 日時・試験会場等 ※職種によって試験日が異なります。

職種等		一次試験	二次試験
上級行政 上級消防	内容	集 合 9:00 教養試験 9:30～11:30 専門試験 12:30～14:30	・適性検査 (WEB方式) ・課題解決力試験 ・口述試験 (※) ・体力測定 (消防のみ)
	日程	9月19日(日)	11月6日(土)7日(日)
	会場	市内の中学校又は市役所本庁舎 ※必ず受験票で会場を確認してください。	第1次試験合格者に通知します。

行政職Ⅲ（福祉A） 初級土木職	内容	集 合 9：00 教養試験 9：30～11：30 専門試験 12：30～14：00	・適性検査（WEB方式） ・課題解決力試験 ・口述試験（※）
	日程	9月19日（日）	11月6日（土）7日（日）
	会場	市内の中学校又は市役所本庁舎 ※必ず受験票で会場を確認してください。	第1次試験合格者に通知します。
行政職Ⅳ（法務）	内容	集 合 9：00 教養試験 9：30～10：45 専門試験 12：00～13：30	・適性検査（WEB方式） ・課題解決力試験 ・口述試験（※）
	日程	9月19日（日）	11月6日（土）7日（日）
	会場	市内の中学校又は市役所本庁舎 ※必ず受験票で会場を確認してください。	第1次試験合格者に通知します。
(中級/初級)行政 (中級/初級)消防 消防職Ⅱ（救命）	内容	集 合 9：00 教養試験 9：30～11：30	・適性検査（WEB方式） ・課題解決力試験 ・口述試験（※） ・体力測定（消防のみ）
	日程	9月19日（日）	11月6日（土）7日（日）
	会場	市内の中学校又は市役所本庁舎 ※必ず受験票で会場を確認してください。	第1次試験合格者に通知します。
行政職Ⅱ（職務経験者） 行政職Ⅲ（福祉B） 行政職Ⅴ（情報）	内容	基礎能力検査	・適性検査（WEB方式） ・課題解決力試験 ・口述試験（※）
	日程	9月9日（木） ～9月30日（木）	11月6日（土）7日（日）
	会場	全国のテストセンター	第1次試験合格者に通知します。

学芸員（考古）	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎能力検査 （日程及び会場は上記と同じ） ・実技試験 集 合 9：00 実技試験 9：30～11：30	<ul style="list-style-type: none"> ・適性検査（WEB方式） ・課題解決力試験 ・口述試験（※）
	日程	9月18日（土）※実技試験	11月6日（土）7日（日）
	会場	那覇市役所本庁舎	第1次試験合格者に通知します。

※ 口述試験は、集団討論及び個別面接の両方を実施予定ですが、新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、内容が変更になる場合があります。

（2）試験内容及び出題分野

＜第一次試験の内容＞

試験科目	試験内容
基礎能力検査	基礎的な知的能力およびその応用力、学力についての択一式による試験を行います。
教養試験	公務員として必要な一般教養についての択一式による筆記試験を試験区分ごとに行います。
専門試験	専門知識、能力についての択一式による筆記試験を試験区分ごとに行います。
実技試験	埋蔵文化担当の学芸員として必要な専門的技術等の能力についての実技試験を行います。

＜第一次試験の出題分野＞

試験科目	試験区分	試験時間	出題分野
基礎能力検査	行政職Ⅱ（職務経験者） 行政職Ⅲ（福祉B） 行政職Ⅴ（情報） 学芸員（考古）	60分	大学卒業程度の文章読解能力、数的能力、推理判断能力、人文・社会、自然に関する一般知識、基礎英語（120問）
	上級行政 上級消防 行政職Ⅲ（福祉A）	120分	時事、社会・人文、自然に関する一般知識並びに文章理解、判断推理、数的推理及び資料解釈に関する能力を問う問題（40題）
教養試験	行政職Ⅳ（法務）	75分	社会についての関心や基礎的・常識的な知識、職務遂行に必要な基礎的な言語能力・論理的思考力を検証する問題（60題）
	初級土木職 （中級/初級）行政 （中級/初級）消防 消防職Ⅱ（救命）	120分	時事、社会・人文に関する一般知識並びに文章理解、判断推理、数的推理及び資料解釈に関する能力を問う問題（40題）

専門試験	上級行政 上級消防 行政職Ⅲ（福祉A）	120分	政治学、行政学、憲法、行政法、民法、経済学、 財政学、社会政策、国際関係（40題）
	行政職Ⅳ（法務）	90分	【必須問題】 計20題 1. 憲法（5題）、2. 行政法（5題）、3. 民法（5題）、 8. 政治学・行政学（5題） 【選択問題】 計10題を解答（1分野5題） ※以下の6分野から2分野を選択。 4. 経済理論、5. 経済政策・経済事情、6. 財政学・ 金融論、7. 社会政策（社会福祉や社会保険など の社会保障と雇用）、9. 国際関係、10. 社会学・ 教育学
	初級土木職	90分	数学・物理・情報技術基礎、土木基礎力学（構 造力学、水理学、土質力学）、土木構造設計、測 量、社会基盤工学、土木施工（30題）
実技試験	学芸員（考古）	120分	埋蔵文化担当の学芸員として必要な専門的技術 等の能力についての実技試験を行います。 （持参する物） 筆記具（鉛筆、消しゴム）のほか、マーコ（型取り 器）、ディバイダー、コンパス、キャリパー、三 角定規、トレーシングペーパー等の実測用具

<第二次試験の内容>

試験科目	試験区分	試験内容
適性検査	全試験区分	択一式による性格適性検査を行います。 ※口述試験の資料として使用します。
課題解決力 試験	全試験区分	与えられた状況設定（ケース）に対して、問題解決力、 文章による表現力等についての筆記試験を行います。
口述試験	全試験区分	個別面接、集団討論を行います。 ※集団討論は新型コロナウイルスの感染状況により、実施しない場 合もあります。
体力測定	消防職Ⅰ・Ⅱ	職務遂行に必要な体力を測定します。握力、上体起こし、 立位体前屈、反復横跳び、懸垂（女子はぶら下がり）、 20mシャトルラン（往復持久力走）、立ち幅跳び

4 合格者の発表

第一次試験	10月8日（金）	那覇市役所本庁舎1階ロビーに受験番号を掲示（午 後3時予定）するほか、那覇市ホームページに掲載 します。また合格者に通知します。
第二次試験	12月上旬	

※1 第一次試験の成績については、第一次試験合格者以外の方に通知します。

- ※2 各試験科目には一定の基準があり、基準を満たさない試験科目がある場合は不合格となります。
- ※3 所定の試験科目をすべて受験した場合に有効に受験したものとし、棄権した試験科目が1つでもある場合は、他の試験科目についても採点を行いません。

5 採用候補者名簿の作成、採用の経路

- (1) 最終合格者は、職種ごとに作成される採用候補者名簿に登載され、各任命権者が採用候補者名簿の中から採用者を決定します。
- (2) 最終合格者の数は、年間の採用予定数に採用を辞退する者等の数を考慮して決定するため、採用数を上回る合格者となり、合格しても採用にならないことがあります。
- (3) 心身の故障のため、職務の遂行に支障があり、又はこれに堪えないことが明らかになった場合には、採用候補者名簿から削除されます。
- (4) 採用候補者名簿の有効期間は、原則として名簿登載日(令和4年1月1日)から1年間です。
- (5) 消防の最終合格者は、業務遂行に必要なため、各自で4種類(麻疹、風疹、流行性耳下腺炎及び水痘)の抗体検査を実施し、抗体価が低い場合には、採用までに各自で予防接種をしていただくこととなりますので予めご了承ください。なお、抗体検査の結果表と予防接種を受けた証明(領収書等)を提出していただきます。

6 給与・勤務条件等

- (1) 給与…採用時における給料はおおむね次のとおりです。(令和3年4月1日現在)
なお、職歴のある者、大学院修了者等の場合、内容に応じて加算調整が行われます。

大学卒程度 182,200円 短大卒程度 163,100円
高校卒程度 150,600円

このほかに扶養手当、住居手当、通勤手当などがそれぞれの支給要件に応じて支給されるほか、期末勤勉手当が支給されます。

- (2) 休暇等(令和3年4月1日現在)

1年に20日の年次有給休暇のほか、各種特別休暇があります。

勤務時間は、原則として午前8:30から午後5:15まで、月曜日から金曜日までの週休2日制です。(ただし、上記と異なる勤務体制の部署もあります。)

- (3) 条件付採用について

地方公務員法の規定により、採用後6か月間は、条件付採用となります。この間の勤務成績が良好な者について、正式採用となります。

7 申込方法 (詳細はP11~P13を参照)

インターネットによる申込みのみとなります。那覇市ホームページ内の申込専用サイトリンクにアクセスしてください。

※ 申込みに係る通信料は、各個人のご負担となります。

※ 持参・郵送その他の方法での申込みは受付できませんので、ご注意ください。

URL : <https://www.city.naha.okinawa.jp/admin/saiyou/syokuinsaiyou/index.html>



※ 受験申込は1つの職種・試験区分に限ります。複数申し込んだ場合は、申し込んだ

全ての職種・試験区分の申込を取消します。

※ 受験申込後、8月31日（火）までに受験票発行メールが届かないときは、問い合わせ先までご連絡ください。

8 その他注意事項

(1) 第一次試験についての注意事項

ア 教養試験及び専門試験の問題の解答は、マークシート方式です。

試験当日は、HBの鉛筆及びプラスチック消しゴムを必ず持参してください。

イ 試験会場への自家用車、オートバイ等の乗入れは禁止します。

(※会場周辺の商業施設や公共施設等への無断駐車は絶対におやめください。商業施設より苦情が寄せられております)

ウ 試験中、携帯電話・電子通信機器等の使用は一切禁止します。

※携帯電話を時計代わりに使用することは認めません。

エ 専門試験がある受験者は、各自で昼食を用意してください。なお、昼食のごみは持ち帰るようお願いいたします。(校舎内のゴミ箱へは捨てないこと。)

オ 試験会場は校舎及び敷地内全面禁煙です。また、会場周辺での吸い殻のポイ捨てなどは厳に謹んでください。

カ 試験会場は、受験票で必ず確認してください。

キ 試験会場にて検温のお願いをすることがございますので、ご協力お願いします。また、試験会場では、必ずマスク着用をお願いします。

(2) 車椅子等を利用されている方は、受験申込の際に必ず申し出てください。

(3) 暴風時の対応について

試験当日、台風等により、午前7時30分現在で暴風警報等が発令されている場合には、以下のとおり 対応します。

教養・専門・実技試験 → 試験実施日を延期します(令和3年10月17日(日)を予定)。試験当日の試験実施の有無、試験会場の変更等については、市ホームページにて通知いたします。

基礎能力検査 → テストセンターの運営会社から日程変更等についてご連絡させていただきます。

(4) **新型コロナウイルスの感染状況により、採用試験の日時及び会場の変更(延期)や、試験内容の変更をする場合がございます。その際には那覇市ホームページに通知いたします。**

問い合わせ先

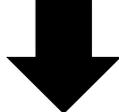
〒900-8585 那覇市泉崎1-1-1	那覇市役所本庁舎 5階
那覇市 総務部 人事課	電話 098-861-7499

＜インターネットによる申込方法について＞

受付期間	<p><u>令和3年7月19日（月）00時00分から令和3年8月13日（金）24時00分まで</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・申込締め切り直前は、サーバーが混み合うことなどにより申込みに時間がかかる恐れがありますので、余裕をもって早めに申込手続きを行ってください。 ・受付期間中は、24時間いつでも申込可能ですが、システムの保守・点検等を行う必要がある場合や、重大な障害その他やむを得ない理由が生じた場合は、事前の通知を行うことなく、本システムの運用の停止、休止、中断、または制限を行うことがありますので、あらかじめご了承ください。また、このために生じた申込みの遅延等には一切の責任を負いませんのでご注意ください。
事前準備	<ul style="list-style-type: none"> ① パソコン又はスマートフォン <ul style="list-style-type: none"> ※スマートフォン以外の携帯電話には対応していません。 ※PCでの推奨環境… Google Chrome 最新版 ※JavaScriptが使用できる設定であること。 ② 本人のメールアドレス（ドメイン指定等の受信制限をされている場合は、「city.naha.lg.jp」、「cbt-s.com」、「bsmrt.biz」のドメインから送付されるメールを受信できるように設定してください。） ③ PDFファイルを読むための Adobe Acrobat Reader等のソフト ④ 顔写真のデータ <ul style="list-style-type: none"> ※最近3か月以内に背景を無地で撮影したもので、無帽、上半身、正面向きの本人と確認できるもの。 ※ファイル形式は画像（GIF/JPEG/TIFF）のみとなります。またアップロードできる画像サイズは最大2MBまでです。
事前登録	<ul style="list-style-type: none"> ① 那覇市のホームページから申込専用サイトにアクセスし、利用規約をお読みいただき、同意のうえ、事前登録画面にお進みください。 ② 入力画面に従い、氏名、メールアドレス等の必要事項を入力してください。パスワードは英小文字、英大文字、数字、記号から8字以上32字以内を設定してください。 <ul style="list-style-type: none"> ※パスワード忘れ等による申込の遅滞については、一切の責任を負いませんので、パスワードは忘れないよう必ず控えておいてください。 ※詳しくは、那覇市職員採用ホームページ内に「事前登録から申込完了までの流れ」を掲載しておりますので、ご参照ください。
本登録	<ul style="list-style-type: none"> ① 事前登録したメールアドレス宛に「事前登録完了」のお知らせが送付されているかご確認ください。 ② 事前登録完了メール本文内のURLにアクセスし、メールに記載された個人IDと事前登録したパスワードを使用して専用サイトにログインしてください。 <ul style="list-style-type: none"> ※事前登録時に取得した「個人ID」と設定した「パスワード」は受験申込等、以後の手続きに必要ですので、必ず控えておいてください。

	<p>③ マイページ内で、受験者情報等を本登録してください。 ※必須項目は必ず入力してください。 ※登録の途中で一時保存することはできません。また、無操作状態によるログアウトにもご注意ください。</p> <p>④ 受験票用の顔写真データをアップロードしてください。</p> <p>⑤ 受付完了メールが届きましたら、本登録完了となります。 ※必ず本登録の受付完了メールの受信を確認してください。</p> <p>【注意事項】 本登録を行うURLにアクセスした際に、「無効なURLです。本登録が既に完了しているか、有効期限が過ぎています。既にアクセスしている方は、こちらからログインしてください。」というメッセージが表示される場合がありますが、<u>本登録の受付完了メールが届いていない場合は、本登録は完了しておりませんので「既にアクセスしている方は、こちらからログインしてください。」のメッセージ部分から本登録を行うURLに再度アクセスし、必要な情報や顔写真データを登録してください。</u></p>
--	--

申込み後、試験当日までの流れ



<p>行政職Ⅱ（職務経験者）、行政職Ⅲ（福祉B）、行政職Ⅴ（情報）、 学芸員（考古）</p> <p style="text-align: right;">【テストセンター利用の場合】</p>	
試験予約方法	<p>① 本登録完了後に、受験案内メールを受信 受付期間終了後、8月31日（火）までに登録されたメールアドレスへ受験案内メールを送信します。メールが届かない場合は、那覇市人事課までお問い合わせください。</p> <p>② メールに記載されているURLからマイページにログインし、第1次試験の日時と会場を予約してください。 <u>※会場の座席数には限りがありますので、予約が集中した場合、希望する日時と会場で受験できないことがあります。余裕をもって早めに予約してください。</u> <u>※一度行った受験予約は選択した受験日の前日14時まで変更することができますが、それ以降の変更はできません。また、予約した受験日に受験できない場合は欠席となり、それ以降の受験の再予約はできませんのでご注意ください。</u></p>

	<p>※使用されるパソコンや通信回線上の障害等によるトラブルについては、本市では一切責任を負いません。</p>
一次試験	<p>① 予約した日時に会場へ ② 受付書類の記入と本人確認を受け荷物をロッカーに預ける ③ 各会場の試験官の指示に従い、受験してください。 ※受験当日は顔写真付きの身分証明書（免許証等）を携行してください。 ※会場は全国47都道府県に約270か所用意されています。 （沖縄県内では那覇市、沖縄市、石垣市及び宮古島市に計6会場が用意されておりますが、申込状況等に応じて、会場が増えることもございます。）</p>

<p>（上級・中級・初級）行政、行政職Ⅲ（福祉A）、行政職Ⅳ（法務）、 （上級・中級・初級）消防、消防（救命）、初級土木職</p>	
一次試験	<p>① 本登録完了後に、受験票発行メールを受信 受付期間終了後、8月31日（火）までに登録されたメールアドレスへ「受験票交付のお知らせ」のメールを送信します。メールが届かない場合は、那覇市人事課までお問い合わせください。 ② 受験票の印刷 メールに記載されているURLからマイページにログインし、「受験票」を選択し、ご自身の受験票をA4サイズの用紙に印刷（白黒印刷可）してください。試験名、受験番号、試験会場、試験日時、氏名、試験区分及びご自身の顔写真が印刷されていることを確認し、試験会場に持参してください。 ③ 会場の試験官の指示に従い、受験してください。</p>

申込入力の注意事項について

- 1 申込内容に不正があると不合格になることがあります。
- 2 「氏名」は、戸籍記載のとおり正確に記載・入力してください。
- 3 年齢は令和4年4月1日時点の年齢を記載・入力してください。
- 4 現住所は、現在居住している住所を記載・入力してください。（アパート、下宿、寮、間借り等の場合は建物の名称、同居先を明確に記載・入力してください。）
- 5 電話番号は、人事課より確認の電話をすることがありますので、携帯等、連絡が確実にとれるものを記載・入力してください。